

史跡長岡宮跡  
大極殿回廊地区  
保存整備事業  
竣工記念

# 大発見 向日市

～桓武天皇の王宮を訪ねて～

平成31年 3月 23日 (土)

## 史跡めぐり

雨天決行  
荒天中止

### 桓武天皇の王宮を訪ねて

#### 受付 史跡長岡宮跡大極殿公園

##### ■竣工記念式典（テープカット・記念植樹ほか）

10:30～11:00

##### ■文化財担当者によるガイドツアー

所要時間 1時間～1時間30分 市長と歩く  
史跡めぐり

受付時間 ①10:30～11:00

②13:30～14:00

##### ■資料配付は15時まで。資料を参考に自由に史跡めぐりをお楽しみ下さい。

オリジナルクリップ付資料  
参加賞進呈

## 講演会

### 発掘最前線～遺跡を守り伝える～

会場 向日市文化資料館研修室

講師 禰宜田 佳男氏（文化庁主任調査官）

時間 14:00～16:00（開場 13:00）

定員 80名、先着順

オリジナル日本手ぬぐいほか  
記念品進呈



いずれも参加無料、申込不要

お問い合わせ  
公益財団法人向日市埋蔵文化財センター  
TEL 075-931-3841 / FAX 075-931-4004 /  
<http://mukoumaibun.or.jp/>  
〒617-0004 京都府向日市鶏冠井町上古 23

史跡長岡宮跡等地域の特色ある埋蔵文化財活用事業

主催 向日市教育委員会

公益財団法人向日市埋蔵文化財センター



史跡長岡宮跡  
大極殿回廊地区  
保存整備事業  
竣工記念

# 大発見 向日市

～桓武天皇の王宮を訪ねて～

平成31年3月23日(土)

## 史跡めぐり 桓武天皇の王宮を訪ねて

受付場所 史跡長岡宮跡大極殿公園

受付時間 10:30～15:00

受付で資料を受け取り、史跡めぐりをお楽しみ下さい。

参加された方には、<sup>ちようどういん</sup>朝堂院公園で参加賞を進呈します。

文化財担当者によるガイドツアーに参加される場合は、

①10:30～11:00 または ②13:30～14:00 にお越し下さい。

かんむ

桓武天皇は784(延暦3)年に平城京を廃し、乙訓郡長岡村に都を遷しました。これより10年後に、都は平安京に遷されますが、長岡京は中国・長安城の最新の姿をモデルにした本格的な都でした。

■<sup>だいごくでん</sup>長岡宮大極殿・<sup>しょうあんでん</sup>小安殿・<sup>ほうどう</sup>回廊・<sup>ほうどう</sup>宝幢跡(史跡大極殿公園)

大極殿は国家の儀式を行う場所です。天皇は内裏から大極殿におでましになり、元日朝賀や外国使節の接見を行いました。南側の前庭には宝幢(のぼり旗)が立てられ、威儀が整えられました。この度、回廊跡が新たに公園として整備されます。

■<sup>だいり</sup>第一次内裏・長岡宮「西宮」跡推定地(向陽小学校)

内裏は天皇の住まいです。「西宮から東宮に移る」と『続日本紀』に記されるように、長岡宮にはふたつの内裏がありました。向陽小学校での発掘調査で、後期難波宮と同じ規格性をもつ回廊が検出され、「西宮」の有力候補地とされています。

■<sup>しまさか</sup>嶋坂(石塔寺)

石塔寺付近は、かつて「嶋坂」と呼ばれていました。「嶋坂」は、長岡京造営に貢献した<sup>たねつぐ</sup>藤原種継が暗殺された場所とされる「長岡宮嶋町」(『日本霊異記』)に関わる地名と考えられています。

■<sup>つじ</sup>長岡宮築地跡

朝堂院の南方を囲む築地(堀)の跡です。長岡京最大規模の築地の下半部が現代に残る貴重な例です。

■<sup>きたしんきょうじ</sup>第二次内裏・長岡宮「東宮」(北真経寺・内裏公園・旧上田家住宅)  
大極殿の東側(内裏公園)で内裏固有の建築様式をもつ回廊が検出され、「東宮」の<sup>ないかくつじかいろう</sup>内郭築地回廊北西隅と推定されました。この成果から、北真経寺の南側に内裏正殿の位置を想定して調査し、内裏の規模や構造が明らかになりました。また、近年、内郭南面築地回廊、外郭南面築地の調査が進み、長岡宮内裏の構造が平安京に引き継がれていることがわかりました。

■長岡宮朝堂院(史跡長岡宮跡朝堂院公園)

国の政務や儀式が行われた場所です。東西に4棟づつ、計8棟の建物のうち6棟が発掘調査で確認されました。西第四堂、南門、南面回廊、西面築地が史跡公園として整備されています。南門につながる回廊の先の楼閣は、平安宮応天門に備えられた施設です。

## 講演会「発掘最前線～遺跡を守り伝える～」

開催場所 向日市文化資料館 2階 研修室

開催時間 14:00～16:00(開場13:00)

講師 <sup>ねぎた よしお</sup>禰宜田 佳男氏(文化庁主任調査官)

1958年、兵庫県生まれ。専門は日本考古学。大阪大学卒業後、大阪府教育委員会・大阪府立弥生文化博物館を経て文化庁へ入庁。現在は、埋蔵文化財部門の主任調査官として、全国各地の遺跡の保存と活用尽力されている。

参加 申込不要、定員80名・先着順、参加無料



史跡大極殿公園



石塔寺と西国街道



長岡宮築地跡